

いきいき! マイタウン



両ヶ池 (大安町平塚)

まちで起こった出来事や
気になるあの人を紹介します。

春を告げる催し

あげきのおひなさん 準備中

1月21日(月)、北勢町阿下喜のウッドヘッド三重ではなもも会が「あげきのおひなさん」の準備を行いました。

この日は準備の初日で13人が参加。会場2階の主役となる22段のひな飾りを段から組み立てていました。1階の飾り付けも行うため、夜間を中心に3週間かけて少しずつ作業を進めるそう。

水元明美さんは「22段のひな飾りは三重県ではいなべだけです。飾り付けは毎年少しでも変わるように工夫しています」と話していました。開催が待ち遠しいですね。

▶▶催しの詳細はP10



1. 去年の写真を確認し「雰囲気を変えよう」と相談 2. 1月24日(木)の会場の様子 3. 高所の作業は声を掛けあって慎重に

おいしく学ぼう



フェアトレード チョコレート教室

1月14日(月)、いなべ市フェアトレード推進委員会が、北勢市民会館でフェアトレード商品を使ったチョコレート作り教室を開催しました。

フェアトレードは発展途上国産品を適正な価格で購入し、生産者の賃金や労働条件を保障する国際協力活動です。同委員会はフェアトレードの輪を広げる取り組みを行っています。この教室は、放課後子ども教室「ほくせい」秋冬のオー



プンスクールの一環として行われ、市内の児童約60人が参加しました。児童は型抜きをしたり、手で丸めたりして調理。材料に使ったチョコレートを話題に、学校に行けず原料のカカオを収穫する子どもたちが、フェアトレード商品を購入することで学校に行けるようになると学びました。

委員会長の羽場典子さんは「児童は一生懸命話を聞いてくれました。老若男女問わずフェアトレードの考え方を知ってほしいです」と話していました。

1. おいしくできるかな? 2. 委員の皆さん。マルシェなどでの啓発活動もしています

全国ジュニア・ラグビーフットボール

三輪 拓翔さん 全国大会へ



市長と三輪拓翔さん

12月18日(火)、三輪拓翔さん(北勢中3年)が第24回全国ジュニア・ラグビーフットボール大会出場を前に市長を訪問しました。

三輪さんは三重県スクール選抜ラグビーチームの選手で東海ブロック大会で優勝し、県として初の全国大会に進みました。

チームキャプテンを務める三輪さんは「緊張している人を引っ張っていきけるよう身体を張ったプレーをしたい」と意気込みを語りました。また今後の目標を「プロのラグビー選手になり、日本代表入りを目指します」と話しました。

繁殖用雌牛購入補助事業 初の子牛

いなべ牛に命名

12月21日(金)、子牛の命名をした大安中学校2年の伊藤こころさんと後藤優那さんへ表彰状が授与されました。

市はいなべ牛繁殖用雌牛購入補助事業を実施しています。この子牛は事業の対象となる雌牛が産んだ初の子牛で、大安町に牧場があるため、同じ地区在住の大安中学生徒から名前を募りました。

129人から201件の応募があり、審査の結果決定した名前は「おちゃみ」。伊藤さんと後藤さんが共同で考えたものです。伊藤さんは「人気を広まってくれと嬉しい。元気な赤ちゃんを産んでもらいたい」、後藤さんは「元気に育てほしい」と話していました。



伊藤さん、後藤さん(左から)

小さなごちそう体験

さくらポークの豚まん作り

1月19日(土)、北勢町川原の川原多目的集会所でさくらポークの豚まん作りが行われました。地域の魅力を伝えるグリーン・ツーリズムの取り組みで、他地区在住者など16人が参加しました。

参加者は地域の人に教わりながら皮とあんを一から作りました。あんはいなべ産のさくらポークを使用。たっぷりのしょうがや体に良いと言われる米油を入れ、手作りならではの味わいを出しました。

棟田くるみちゃん(3歳)は生地をこねて皮作りをしたり、あんを包んだりして手伝い、出来上がった豚まんを「おいしい」と食べていました。



1. もっちりとした生地。蒸すと食べ応えがあります 2. ぱくぱく食べられたよ!

